

# たかやま労基署だより (R1.5)

高山労働基準監督署

平成31年(4月末時点)の労働災害発生状況について

## 主要産業の死傷者数

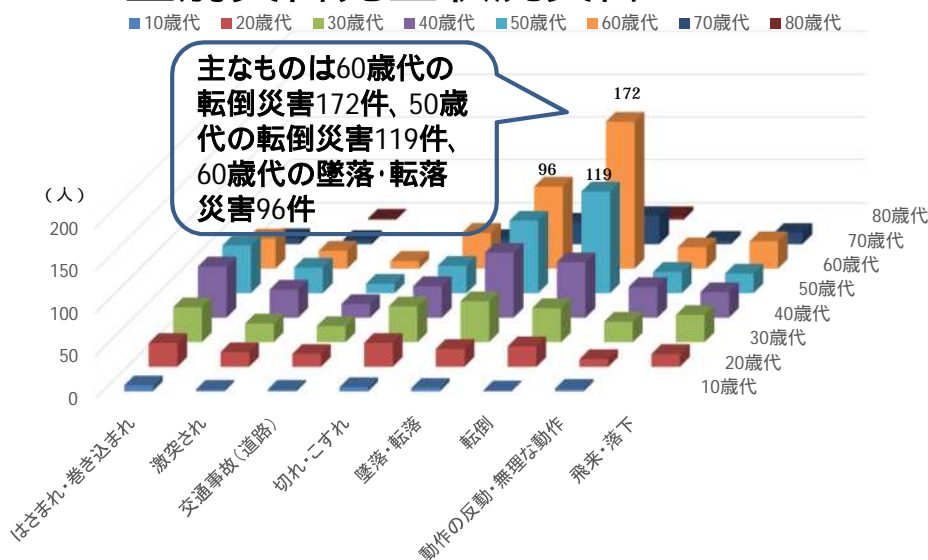
注1)カッコ内は死亡者数  
注2)死傷者数は休業4日以上のもの

	H31年		H30年		H29年 (参考)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
	件数	死亡者数	件数	死亡者数	件数	死亡者数	増減数	増減率	
全産業	43	(2)	56	(2)	56	(1)	-13	(-2)	-23.2%
製造業	10	(0)	14	(0)	9	(0)	-4	(0)	-28.6%
建設業	4	(0)	7	(0)	9	(0)	-3	(0)	-42.9%
運送業	2	(0)	4	(0)	5	(0)	-2	(0)	-50.0%
林業	8	(0)	9	(0)	5	(1)	-1	(0)	-11.1%
その他	19	(0)	22	(2)	28	(1)	-3	(0)	-13.6%

## 所見

平成31年の休業4日以上労働災害による死傷者数は、43人と、前年に比べ**13人(23.2%)の減少**となっています。  
また、**死亡災害は発生していません**。  
対前年比で減少している事故の型は、交通事故(対前年比 6人)、飛来・落下(対前年比 5人)となっております。転倒19人、墜落・転落8人、はさまれ・巻き込まれ6人と**主要な事故の型は前年同数程度**で推移しています。

## 過去10年間の年代別事故の型別災害発生状況



## エイジアクション100

加齢による労働者の身体能力の低下を見据えた安全対策の実施や健康づくりが必要です。「エイジアクション100」の取組を推進しましょう。

中央労働災害防止協会のWebサイト内で検索し、チェックリストを活用して、職場の課題を洗い出し、改善に向けての取組を進めましょう。

今月号から「たかやま労基署だより」と名称を変更しました。適宜、働き方改革関連の情報も提供します。